

# 櫛

岡山大学附属図書館報

OKAYAMA UNIVERSITY  
LIBRARY BULLETIN

NO. 31

2000  
OCTOBER

## オーストラリアの大学図書館事情（その1）

北 條 充 敏

国立大学図書館協議会海外派遣事業により機会を与えていただき、この度、約2週間にわたってオーストラリア各地の大学図書館等を訪問しました。今回の訪問では、「オーストラリアの大学図書館におけるコンソーシアムによる電子情報資源の導入、動向調査」をメインテーマとして調査してきました。ちょうど訪問した7月中旬は、シドニーオリンピックの開催を前にして、オーストラリア各地は様々なイベントで盛り上がっていました。季節は日本とは反対になるので真冬でしたが、天気には恵まれたので思ったよりも暖かく感じました。今回の訪問地は、首都キャンベラから始まり、南オーストラリア州都のアデレード、クイーンズランド州都のブリスベンの3都市で、次の7つの機関です。

- CAUL : Council of Australian University Librarians
- The Australian National University Library
- The National Library of Australia
- University of Canberra Library
- The University of Adelaide
- The University of Queensland Library
- The Griffith University Library



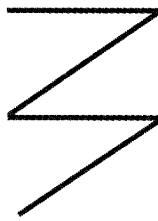
こうした流れは「コンソーシアム（共同体）による電子情報の共同利用」として、当初は欧米諸国を中心に国、州などの地域的要素、あるいは同じ分野を持つ図書館が集まり、数多くの電子情報の利用を実現した点で成果が確認されました。最近では、シンガポールや韓国などのアジア諸国や北欧、ブラジルなどでも同様の動きがあります。我が国の大学図書館も海外に遅れをとらないようにコンソーシアム形成に関して急がなければなりません。大学図書館は大学の研究・学習・教育の情報支援を目的として機能しており、ITを活用した電子情報資源の最大限の活用は、早急に大学図書館が実現しなければならないテーマだと思います。今回から2回にわけて、オーストラリアの図書館等における電子情報の動きについて紹介したいと思います。

オーストラリアと言えば、羊が群れる牧場の風景とか、大珊瑚礁の青い海と赤い砂漠、コアラやカンガルーなどの動物など自然に恵まれた広大な大地をイメージすると思います。実際、オーストラリア滞在中の移動は、もっぱら飛行機でその大地の大きさを痛感しました。最初に訪れたのは、シドニーから飛行機で約1時間のところにある首都キャンベラです。キャンベラはシドニーやメルボルンなどの周辺都市に比べると非常に閑静な高原都市です。キャンベラには国立の機関が集中しており、CAUL: Council of Australian University Librarians (<http://charlotte.anu.edu.au/caul>) と The Australian National University Library (<http://anulib.anu.edu.au>) もここに 있습니다。今回はこの2つの組織の電子情報分野における最近の動向について簡単に紹介します。

## 1. CAUL (Council of Australian University Librarians)

CAULは、AVCC (Australian Vice-Chancellors' Committee) により設立された大学図書館員のための協議会です。現在40大学が協議会に加盟しており、当面の活動として①大学への電子情報基盤の拡充、②学術的なコミュニケーションの拡大、③オーストラリア国立図書館のナショナルカタログ事業への協力、④国際的なコンソーシアムへの取り組みへの提言など、オーストラリアの大学図書館を支援するための国家レベルの幅広い活動を行っています。CAULの組織は、CAUL Executive Committee, The Executive Officeの執行部と参加図書館から構成されています。また大学への電子情報資源の利用を円滑にするための活動を専門的に提言・実践するためのCEIRC (CAUL Electronic Information Resources Committee) という委員会を形成しています。

CAULの活動は参加機関からの会費（年間\$4,500/1大学）を財源としていますが、事業によっては他機関等からの出資や基金も活用しています。今回はThe Executive OfficerのDiane Costello氏と、直接お話をすることができました。Costello氏は電子情報コーディネーターのプロフェッショナルであり、出版社やアグリゲーターと電子情報資源の交渉を行いながら、一方では大学図書館からの要望をとりまとめて、コンソーシアム契約をとりまとめる役割を果たしています。この他にも学位論文のデータベース化 (ADT Program) やAVCC主体の共同資料センターの構築 (the Janus Project)、年2回のCAULミーティングなど数多くの事業をとりこなしています。



## 2. ANU Library (The Australian National University Library)

The Australian National University は1946年にオーストラリア政府によって設立された国立大学であり、キャンパスはキャンベラ市中央に隣接するように広大な面積を有しています。教職員数は約4,000人、学生数は大学院を含めて約10,000人であり、人文・社会科学から自然科学のあらゆる分野の専門的な研究を行っています。研究者のPh.D.の学位を持つ割合も高く、オーストラリアの大学の中でも専門性の非常に高い研究中心の大学と言えます。

図書館はキャンパス内に分野別の図書館が分散しており、スタッフは約130人、蔵書数は約200万冊を所蔵しています。今回の訪問では中央図書館にあたる Mendies Library を訪問しました。Mendies Library はアジア関連のコレクションを担当しており、マネージャーの Sally-Anne Leigh 氏から電子情報の最近の導入状況や問題点について話を伺いました。図書館のサービスにおいてインターネットを活用した情報資源の充実を何よりも重視しており、例えば研究者や学生が迅速かつスムーズに論文を入手できるように、現在約5,000誌（前年の500%増）を超える豊富な電子ジャーナルコンテンツを取り揃えています。ANU Library において1997年～1998年の貸出件数が9.8%～15%も減少しており、反対にインターネットを利用した電子的な資料へのアクセスが急速に伸びたことへの対応と言えます。電子ジャーナルやデータベースなどの電子情報は、アクセス権を年間で契約するのでキャンセルと共に利用できなくなるなど様々な諸問題がありますが、それよりも有用な電子情報を積極的に活用しようとするポリシーを図書館自身が常に考えて柔軟に行動している点は、本学図書館も大いに参考にすべきだと感じました。世界的な流れとして、電子ジャーナルは年々利用価値が高くなっており、ここ数年の利用ニーズの変化を予測して、岡山大学も学術雑誌のペーパーから電子情報への転換を大いにすすめるべきだと思います。

今回は、同じキャンベラにある The National Library of Australia および各地の大学図書館の電子情報に関する動向について報告します。

(情報サービス課電子情報係長)



Mendies Library 外観



Law Library 内部

# ご利用ですか？

## ホームページからの教官向けサービス（津島地区）

平成11年5月からWWWを使って図書購入や文献複写の発注ができるようになりました。サービス開始当時は50名余りの利用登録でしたが、今では250名を超える方々にご利用頂いています。ここでは、このたび追加されたサービスと、文献複写依頼について紹介します。

### 1. 発注中・整理済図書、予算執行状況照会について

#### ◆サービス概要

今年度から図書選書・購入依頼サービスに、以下の3点の機能が追加されました。

- (1) 現在自分が発注している図書の一覧が確認できます。

図書館に発注された図書のうち、納入されていない図書（現在発注中の図書）の一覧が表示されます。

- (2) 自分が発注した図書で、既に図書館で受入が済んだ図書の一覧が確認できます。

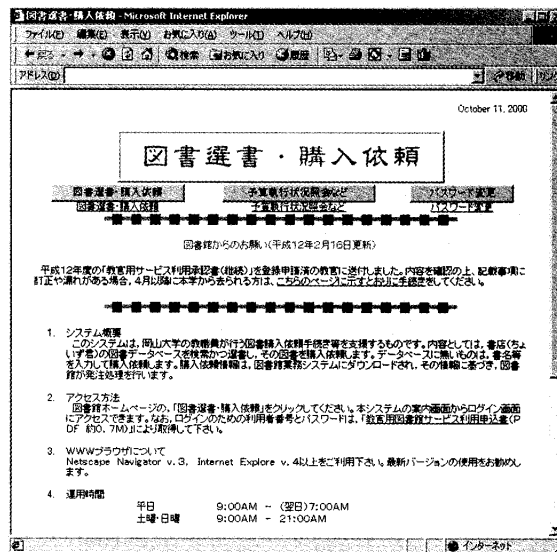
発注された図書のうち図書館に納入され、既に受入が済んでいる図書が表示されます。表示対象は検索した時点から60日以内に受入れられた図書の一覧です。一覧の中で、バーコードIDが記述されていて、配架場所が“整理中”となっている図書は目録作業中の図書ですので、いましばらくお待ちください。

- (3) 受入が済んだ図書の支払い執行額が確認できます。

支払済となった図書の執行額を表示します。ただし、図書館で支払いをしたものすべて（合計金額）で、経費内訳まではわかりません。また雑誌や研究室共通経費等で購入されたものは対象となりません。

#### ◆利用方法

1. 附属図書館ホームページ「学内サービス」の「図書選書・購入依頼」をクリックして、「図書選書・購入依頼」画面を出します。
2. 「予算執行状況など」ボタンをクリックします。すると、上記いずれかの機能を選択する画面となります。
3. 年度を指定して（今年度なら2000）機能を選択し、「照会」ボタンをクリックします。
4. 続いて利用者ID・パスワードを入力して利用して下さい。機能毎に認証が必要となります。



## ◆注意点

※上記機能で表示される情報はすべて検索時点の情報です。図書館での発注・受入・支払・目録等とタイムラグが生じる場合がありますが、その点をご容赦願います。

※既に図書選書・購入サービスをご利用の方で、発注中・整理済図書、予算執行状況照会機能を利用されたい方は、新たに別途申請が必要です。

## ◆発注中・整理済図書、予算執行状況照会機能に関するお問い合わせ先

情報管理課資料受入係（内線 7308）

## 2. 文献複写依頼について

## ◆サービス概要

附属図書館ホームページから学外への文献複写依頼（校費払いのみ）ができます。申込書による従来の依頼方法にくらべて、以下の利点があります。

- ・電子メールで申込者本人へ依頼内容を連絡しますので、依頼内容の確認が容易です。
- ・来館の必要はありません。研究室に居ながらにして24時間依頼が可能です。

なお、ホームページから依頼できるのは校費払いの複写依頼のみです。図書借用依頼及び、私費払いの複写依頼は、新館1階カウンターの申込書でお申込み下さい。

## ◆利用方法

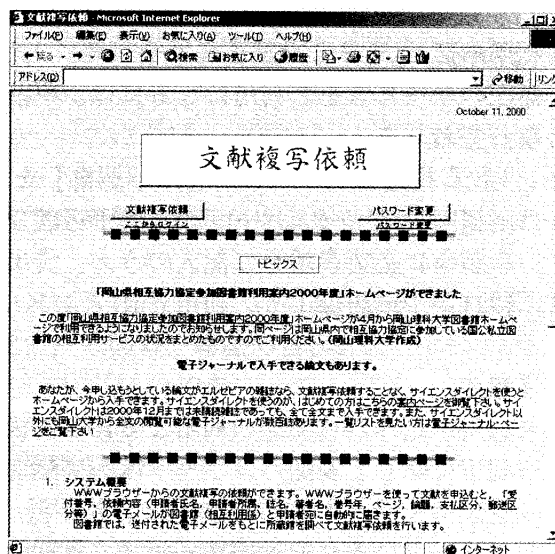
1. 附属図書館ホームページ「学内サービス」の「文献複写依頼」をクリックして、「文献複写依頼」画面を出します。
2. 「文献複写依頼」ボタンをクリックします。すると、認証画面が出ますので利用者IDとパスワードを入力して「認証」ボタンをクリックします。
3. 次の画面では「中央館」を選んで「選択」ボタンをクリックします。
4. 「文献複写依頼申込」画面で必要事項を入力して「依頼」ボタンをクリックします（必須項目は必ず入力して下さい）。

※入力は正確をお願いします。書誌事項

に誤りがある場合、通常より処理に時間を要する可能性があります。また、電子メールアドレスに誤りがある場合、申込み内容確認の電子メールを送付できません。

※「速達」による依頼は必要最小限として下さい。

5. 「文献複写依頼確認」画面で依頼内容を確認した後、パスワードを入力して「依頼」ボタンをクリックします。
6. 「文献複写依頼結果」画面を閉じて下さい。依頼内容の確認のため、電子メールを送付致します。



◆注意点

※操作はすべてシングルクリックです。ダブルクリックすると重複依頼となる可能性がありますのでご注意ください。

※学内未所蔵の資料のみ依頼可能です。事前にOPAC、電子ジャーナル等をご確認のうえ、学内未所蔵の資料のみを依頼して下さい。

◆依頼後の処理

- ・依頼は順次係員が処理しますので、休日の依頼は翌日以降の処理となります。また、繁忙時には通常よりも数日以上処理が遅れる場合があります。
- ・到着した複写物は学内便で研究室へ送付しますので、来館の必要はありません。

◆文献複写依頼に関するお問い合わせ先

情報サービス課相互利用係（内線 7325）

### 3. 利用資格・利用申請について

◆利用資格

- ・本学津島地区の教官であること。
- ・電子メールアドレスを取得していること。

◆利用申込

標記のサービスをご利用になるには、事前に利用申込みが必要です。利用申込みは共通となっております。

1. 「教管用図書館サービス利用申込書」を入手して下さい。新館1階カウンター、または附属図書館ホームページから入手可能です。
2. 申請書に必要事項をご記入のうえ、貸出カウンターへ提出して下さい。
3. 後日電子情報係より、利用者IDとパスワードを通知します。

◆注意点

※利用申込みから実際の利用まで10日前後かかります。

※利用に際して初期パスワードは図書館で設定して通知しますが、以後、パスワードの管理は利用者本人にお願いいたしますので、セキュリティに留意して管理して下さい。パスワードはそれぞれのサービスの最初の画面から変更できます。なお、今回ご紹介した文献複写と発注中・整理済図書、予算執行状況照会のパスワードは共通ですので、どちらか一方を変更すればもう一方も自動的に変更されます。

◆利用申請に関するお問い合わせ先

情報サービス課電子情報係（内線 7312）



# マ ス カ ッ ト

## 図書館講演会

平成12年度第1回附属図書館講演会が下記のように開催されました。岡山県大学図書館協議会にも呼びかけ、公立大学図書館員12名を含めた40名の参加がありました。情報公開法の施行や個人情報保護基本法の制定などといった個人情報保護制度の動向と、図書館におけるプライバシー保護の問題について、講演いただきました。

日時 平成12年8月29日(火) 15:00~16:30

講師 中村誠教授(岡山大学法学部)

演題 個人情報保護制度の動向

## 大学情報コーナー設置

このたび、附属図書館1階に岡山大学広報室により「大学情報コーナー」が設置されました。これは、岡山大学の教育研究等の状況を、積極的に公表するために設けられたものです。ここには、刊行物や部局紹介パネルを展示するほか、岡山大学公式ホームページ閲覧のためのパソコンも用意しています。生涯学習や入試についての情報も紹介されます。学内外の多数のご利用をお待ちします。

## オリエンテーション実施報告(中央館)

今年も4月から6月にかけて新入生向けオリエンテーションを実施しました。

期 間 個人参加：4月11日(火)~4月19日(水)

1日3回 ①10:30~ ②13:15~ ③14:45~

授業・ゼミ単位：4月24日(月)~6月21日(水)

(※当初の開催予定期間は5月19日(金)まで)

※ともに土・日・休館日は除く。

内 容 新入生向け図書館利用案内(パソコンを使つての利用案内、カード目録の使い方、コンピュータを使った学内の図書・雑誌の検索)

参加人数 1,368人(個人参加528人、授業・ゼミ単位840人)

## オリエンテーション・ガイダンス実施報告(鹿田分館)

鹿田分館では、学部等から依頼を受け、次の利用案内を行いました。

4月 医学部保健学科新入生オリエンテーションにて：利用案内

順正高等看護専門学校オリエンテーションにて：利用案内・館内ツアー

医学部大学院「医学研究概論」にて：利用案内・文献検索・館内ツアー

歯学部学部早期見学実習にて：館内ツアー

歯学部大学院セミナーにて：利用案内・文献検索・館内ツアー・文献検索実習

5月 卒後臨床研修合同ガイダンスにて：利用案内

専攻科助産学ガイダンスにて：文献検索・文献検索実習

### 展示会開催予告

平成12年度池田家文庫等貴重資料展を開催します。テーマは「備前慶長国絵図のふしぎ」、開催期間は10月23日から11月1日まで。土・日もおいでいただけます。詳しくは図書館ホームページをご覧ください。

### 24時間開館スタート（鹿田分館）

鹿田分館では、平成12年6月より、24時間開館がスタートしました。対象は医学部、歯学部、医学部附属病院、歯学部附属病院の教職員・医員・大学院生です。利用には特別利用講習会の受講が必須となります。利用の範囲は、資料閲覧・文献複写です。

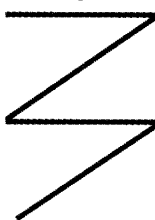
申請書は鹿田分館1階カウンターで配布しています。

### 教官からの著書寄贈リスト（平成11年12月～平成12年7月）

次の方々から著書を寄贈いただきました。ありがとうございます。今後とも、ご理解とご協力をお願いします。

#### <中央館>

- 赤川学 [文] (367.9/A)  
セクシュアリティの歴史社会学——勁草書房, 1999
- 赤木忠厚 [医] (491.6/A)  
岡山大学医学部病理学第二講座業績集：1985－1995：赤木忠厚教授開講10周年記念——岡山大学病理学第二講座, 1995
- 石川洋文（編）[環理] (410/G)  
現代数理科学入門——共立出版, 1985
- 岩間一雄 [法] (L217/I)  
渋染一揆・美作血税一揆の周辺：ある墓碑銘への注——岡山部落問題研究所（手帖社（発売））, 1996
- 内田仙二 [名] (643.9/S)  
サイレージの生化学（監修）——デーリィ・ジャパン, 1995  
サイレージ科学の進歩（編）——デーリィ・ジャパン, 1999
- 大月三郎 [名] (493.7/O)  
大月三郎教授開講20周年記念学術講演集——岡山大学医学部神経精神医学教室, 1990
- 大森弘之 [名] (F494.9/O)  
大森弘之教授退官記念研究業績集——岡山大学医学部泌尿器科学教室, 1998
- 岡本不二明 [文] (923/O)  
中国近世文言小説論考（岡山大学文学部研究叢書12）——岡山大学文学部, 1995
- 折田薫三 [名] (491.8/O)  
折田薫三教授退官記念第一外科教室業績集：1978年4月～1996年3月——岡山大学医学部第一外科教室, 1996
- 神立春樹 [名] (017.7/K)  
大学図書館図書資料論——お茶の水書房, 1996

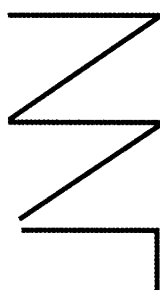




- 明治文学における明治の時代性（岡山大学経済学研究叢書第24冊）——岡山大学経済学部，1999 (210.6/K)
- 岸光城（共編著）[教] (373.7/K)
- 教育実習（教職専門シリーズ9）——ミネルヴァ書房，1993
- 北村修二 [環理] (612.1/K)
- 日本農業の変容と地域構造——大明堂，1995
- 木下鉄矢 [文] (125.4/S)
- 朱熹再読：朱子学理解への一序説——研文出版，1999
- 木村和義 [資研] (289.1/K)
- 少年時代は戦中戦後だった——木村和義，2000
- 久留島陽三 [名] (330.4/K)
- 久留島陽三教授退官記念号——岡山大学経済学会，1988
- 小坂二度見 [名] (L377.2/O)
- 岡山大学小坂二度見学長業績集——岡山大学医学部麻醉・蘇生学教室：岡山大学医学部  
麻醉・蘇生学教室同門会，1999
- 坂本忠次 [名]
- 分権地代のまちづくり：足もとを掘れ、そこに泉が湧く——自然生活社，1999 (L318.7/S)
- 現代地方自治財政論——青木書店，1986 (349.2/S)
- 地域史における自治と分権（編著）——大学教育出版，1999 (L318.2/S)
- 下河部行輝 [文] (910.268/M)
- 三島由紀夫の語彙研究序説：三島の文体研究へ向けて語彙・形容動詞をめぐって（岡山  
大学文学部研究叢書1）——岡山大学文学部，1987
- 末永敏和 [名] (325.2/S)
- 株主総会の法理論——日本評論社，1991
- 高橋輝和 [文] (849.99/T)
- ゴート語入門 改訂増補版——クロノス，1999
- 武村昌介 [経] (601.1/T)
- 産業と競争の経済分析：産業政策と通商政策の基礎理論（岡山大学経済学研究叢書第21  
冊）——岡山大学経済学部，1997
- 建部和弘 [経] (338.97/T)
- 現代の国際金融問題とアメリカの国際通貨政策（岡山大学経済学研究叢書第3冊）——  
岡山大学経済学部，1986
- 田邊剛造 [名] (493.94/T)
- 田邊剛造教授退官記念研究業績集——岡山大学医学部整形外科学教室，1990
- 千葉喬三 [大白] (L652/T)
- 都市近郊林（半田山）の自然特性およびその環境保全機能に関する研究——岡山大学，  
1989，1998
- 辻星児 [文] (829.1/T)
- 朝鮮語史における『捷解新語』（岡山大学文学部研究叢書16）——岡山大学文学部，1997



- 寺岡孝憲 [文] (942.7/B)  
 グッコーとビュヒナー：『ダントンの死』をめぐって（岡山大学文学部研究叢書19）——  
 岡山大学文学部，1999
- 戸部和夫 [保健]  
 CALLA 詩集：HIVとともに生きる（共監修）——エイズ教育研究会（大学教育出版（発  
 売）），1999 (911.56/C)  
 打ち明けてくれてありがとう（共著）——エイズ教育研究会，1998 (916/T)
- 鳥居滋 [名]  
 有機電解合成：電解酸化の方法と応用——講談社，1981 (434.6/T)  
 Oxidations (Monographs in modern chemistry ; v. 15)——Kodansha VCH, 1985 (434/T)  
 Recent advances in electroorganic synthesis……—Kodansha Elsevier, 1987 (434/R)  
 Research Papers of Prof. Sigeru Torii 3v.—Department of Applied Chemistry Faculty of  
 Engineering, Okayama University, 19— (F430/T)  
 Novel trends in electroorganic synthesis——Springer, 1998 (434/N)  
 Novel trends in electroorganic synthesis……—Kodansha, 1995 (434/N)
- 中山沃 [名] (491.3/N)  
 中山沃教授退官記念研究業績目録——中山沃教授退官記念会，1991
- 西本詮 [名] (494.627/N)  
 西本詮教授退官記念業績集——岡山大学医学部脳神経外科学教室，1992
- 長谷川芳典 [文] (141.7/H)  
 オペラント条件づけによる可変的な選択行動の形成（岡山大学文学部研究叢書14）——  
 岡山大学文学部，1997
- 服部高宏（共訳）[法] (321.1/N)  
 法的議論の理論——法律文化社，1997
- 早津彦哉（共編 分担執筆）[名] (498.5/S)  
 食品衛生学——南江堂，1986
- フカイ・シゲコ・ニミヤ（Contributor）[法] (311/I)  
 Introduction to comparative politics : political challenges and agendas——Houghton Mifflin,  
 2000
- 藤本利躬 [名] (333/F)  
 経済政策とインプリメンテーション：フリッシュ研究（岡山大学経済学研究叢書第23冊）  
 ——岡山大学経済学部，1999
- 細田和雅（共編）[名] (371.4/K)  
 教育心理学——ナカニシヤ出版，1985
- 光岡正博 [名] (366.14/M)  
 集团的労働関係法論——法律文化社，1997
- 目瀬守男 [名] (601/M)  
 地域資源管理学（現代農業経済学全集第20巻）——明文書房，1990
- 物延一男 [名] (578/M)  
 物延一男教授定年退官記念誌——物延一男先生退官記念事業会，1991



- 保田孝一（編著）[名] (F210/Y)  
 高橋輝和，倉地克直，木之下忠敬（共訳）[文]  
 文久元年の対露外交とシーボルト——岡山大学吉備洋学資料研究会，1995
- 山田幸三 [経]  
 新事業開発の戦略と組織：プロトタイプの構築とドメインの変革——白桃書房，2000  
 (336.1/Y)  
 日本企業の経営革新（共編）——白桃書房，1998 (335.21/N)  
 日本的経営の本流：松下幸之助の発想と戦略（分担執筆）——PHP研究所，1997  
 (335.21/M)  
 日本のベンチャー企業：アーリーステージの課題と支援（共編著）——日本経済評論社，1999  
 (335.21/N)  
 日本企業の新事業開発体制（共編）——有斐閣，1999 (336.1/N)
- 由比浜省吾（監修 分担執筆）[名] (601.1/C)  
 地域構造の変容と地域開発：瀬戸内から日本への問題提起——大明堂，1993
- 行安茂（編）[名] (150.23/B)  
 近代イギリス倫理学と宗教：バトラーとシジウィック——晃洋書房，1999
- 吉田千里 [経] (334.4/Y)  
 Illegal immigration and economic welfare（岡山大学経済学研究叢書第22冊）——Faculty of Economics, Okayama University, 1999
- 好並隆司 [名] (614.322/Y)  
 中国水利史研究論攷（岡山大学文学部研究叢書9）——岡山大学文学部，1993
- 岡山大学（編） (377/O)  
 「日本の人文・社会科学系大学院の現状と課題」デルファイ調査研究——岡山大学，1989
- <鹿田分館>
- 折田薫三（論文集）[名] (491.1/HA)  
 林原生物化学研究所学術報告集——(株)林原生物化学研究所，1999
- 難波正義（分担執筆）[医] (491.4/FR)  
 フリーラジカルの臨床——日本医学館，1999  
 臨床アルブミン学——メディカルレビュー社，1999
- 吉野正（分担執筆）[医] (493.4/SH)  
 消化管病理標本の読み方——日本メディカルセンター，1999

(敬称略五十音順)



## 会議

### ◆学外

- 12. 4.27 第48回中国四国地区大学図書館協議会総会（於ホテルモナーク鳥取）
  - ・各県における大学図書館協議会の在り方について、その他
- 4.28 第27回国立大学図書館協議会中国四国地区協議会（於ホテルモナーク鳥取）
  - ・国立大学図書館協議会理事会報告、その他
- 5.19 平成12年度岡山県図書館協会第1回理事會（於岡山県総合文化センター）
  - ・平成11年度事業報告について、その他
- 5.23 平成12年度国立大学附属図書館事務部課長會議（於東京医科歯科大学）
  - ・大学図書館の当面する諸問題について
- 6. 5 平成12年度岡山県図書館協会総会（於岡山県総合文化センター）
  - ・平成11年度事業報告、収支決算について、その他
- 6.28～29 第47回国立大学図書館協議会総会（於金沢市文化ホール）
  - ・国立大学図書館協議会会則の改正について、その他
- 7. 6 平成12年度第1回岡山県大学図書館協議会総会（於川崎医科大学附属図書館）
  - ・当協議会のホームページ作成および運用について、その他

### ◆学内

- 12. 2. 8 平成11年度第4回図書館運営委員会
- 2.14 鹿田分館のありかたワーキンググループ打合せ
- 2.14 平成11年度第3回鹿田分館運営委員会
- 5.15 平成12年度第1回鹿田分館運営委員会
- 6.23 平成12年度第1回図書館運営委員会
- 6.28 平成12年度第2回鹿田分館運営委員会
- 7.28 平成12年度第1回図書資料財政基盤小委員会

## 研修

- ・平成12年度（前期）岡山大学職員研修（放送大学科目履修コース）（12.4.11～8.4）  
参加者 亀川勝典、西村朋子
- ・平成12年度国立大学図書館協議会海外派遣事業（オーストラリア）（7.9～7.23）  
参加者 北條充敏
- ・平成12年度目録システム地域講習会（図書コース）（7.12～7.14）  
参加者 富田智子、山本裕見子、岸本真由子
- ・平成12年度目録システム地域講習会（雑誌コース）（7.17～7.19）  
参加者 高月恵、太田英輝、田原敬子

## 編集委員会から

暑かった夏休みも終わり、すっかり過ごしやすい季節になりました。いよいよ、後期もスタートです。図書館でも新しく大学情報コーナーがOPENし、10月末には池田家文庫等貴重資料展「備前慶長国絵図のふしぎ」が予定されています。読書の秋に事寄せて、ちょっと覗いてみませんか？

---

岡山大学附属図書館報「楷」 No. 31 平成12年10月20日

発行人 石田常亜 編集 広報委員会 表紙デザイン・レイアウト 清水國夫

岡山大学附属図書館発行 〒700-8530 岡山市津島中三丁目1-1 電話086-252-1111